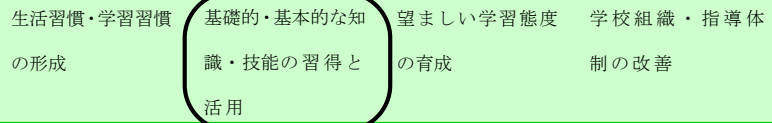


あと一步の向上に向けた取組

函館市立中の沢小学校



1 学力向上の具体的な方策

□基礎的・基本的な知識・技能の習得と活用

-halfタイムの再任用教諭を活用したT T指導

2 取組の概要

T T指導について

2名の再任用教員を低学年と高学年に割り振って配置しています。

【低学年】1年生-3学級, 2年生, 3年生-各2学級

入学当初の1年生では, 学校生活がスムーズにスタートできるよう重点的に配置しています。また, 算数を中心に, 生活科, 体育など他学年より多くの時数をあてています。T T教諭の配置により, きめ細かな指導を積み重ね, 学校生活への適応が円滑に進み学習への取り組みも意欲的になってきています。

2年生, 3年生では学習の状況によって, 個に応じた指導を進め, 基礎的・基本的内容の定着が図られるよう努めています。

【高学年】各学年3学級

各学級に2時間ずつ算数の授業で, 再任用教員が入るよう割り振りを行っています。

□個人差への対応

つまずきのある児童を的確に把握し, その子に応じた指導を行い, 学習の理解を促しています。

□多様な学習活動の展開

個別指導やグループ学習など, 学習形態の工夫に合わせて, 柔軟に対応し, 学習活動が充実できるように努めています。

□評価の工夫

授業後, 学習の状況について情報交換を行い, 児童の変容を多様な角度から確認し, 次時の学習活動へつなげるようにしています。

3 成果 (○) と課題 (●)

○複数の教諭の見取りによって, 的確な児童の実態把握ができ, 個に応じた学習支援を計画的に行うことができるようになってきています。それにより, 学習意欲の高まりや基礎的・基本的内容の定着が見られるようになってきました。

○再任用教諭の豊かな知識や経験を生かして, 授業改善を進めることで, 基礎的・基礎的な学力の向上につながっています。

●担任教諭とT T担当教諭の打合せ時間を十分に確保することで, より児童の実態に即した教材準備や授業展開の工夫など, 授業改善を進めることができると考えます。

●現在, 午前中, 週2時間程度の算数で実施しているが, より多くの時間でT T教諭が対応できるようになることで, 学習内容の確実な定着が進むと考えています。